

所属 総合文化コース	職名 准教授	氏名 田村 美恵	大学院における研究指導担当資格の有無 (無)
I 教育活動			
教育実践上の主な業績	年月日	概 要	
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) ・応用力, 実践力の強化を目指した授業の構成		心理学関連の各担当科目に共通する工夫として, 単なる知識の習得に止まらず, 応用力や実践力の強化を目指して, 授業の構成を行った。講義形式の授業では, ほぼ毎回の授業で「授業中レポート」を課し, 受講生に, 当日の授業で紹介した心理学的見解と関連するような実際の出来事などについて, 報告や分析を行ってもらった。また, 演習形式の授業では, 受講生に, 身近で具体的な事例 (現象) と心理学的観点からの分析をワンセットで発表してもらい, グループ・ディスカッションやクラス・ディスカッションディスを通じて, 応用力, 実践力の強化を目指した。	
・視聴覚教材や視聴覚提示装置を利用した授業実践		各担当授業において, 授業内容やそれに関連する資料などを, OHCなどの視聴覚提示装置を使用して提示し, 講義内容の分かりやすさ, 並びに受講生の理解度を高めるよう工夫した。また, 補助教材として, ビデオやDVD, 新聞記事等を適宜活用し, 授業内容と関連した時事問題, 社会的な活動や教育方法の実践例など紹介することで, 「活かした知識」の習得を目指した。	
・授業への関与度を高めるための心理学実験や調査の導入		受講生の授業に対する興味関心を高めるとともに, 積極的な関与を促す目的で, 比較的簡単な調査の実験を企画・実施した (結果のフィードバックも含む)。	
・ディベートやグループ・ディスカッションなどの導入による授業活性化の試み		授業全体の活性化のために, 受講生自身によるディベートやグループ・ディスカッションなどの演習を積極的に導入し, そのための学習課題として, 事前の資料収集や発表用資料の作成等を受講生に課した。これらを通じて, 受講生のコミュニケーション能力の向上, 並びに, 資料収集能力やプレゼンテーション技法の向上などを目指した。	
・ (大学のFD推進部会の監修による) 授業評価		評価項目は, 「授業内容に対する評価」「授業の進め方」「総合評価」など多岐にわたっているが, 特に, 「授業内容に対する評価」 (授業の分かりやすさ, 授業内容量や難易度の適切性, 視聴覚提示装置等の有効利用など) の結果を参照しながら, 適宜, 授業内容の改善を図っている。	
2 作成した教科書, 教材, 参考書			

3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4	その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動						
	著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
<b>論文</b>						
	地位格差を伴う集団間関係の下での合意性推定	単著	2012年11月	日本社会心理学会第53回大会発表論文集		243
	競争的・非競争的な集団間関係と自己もしくは内集団他者の手がかり情報が合意性推定に及ぼす影響	単著	2014年3月	日本社会心理学会 社会心理学研究 第29巻3号		146-156
	集団間状況下での社会的投射プロセスに関する理論的検討	単著	2014年3月	神戸市外国語大学研究会 神戸外大論叢 第64巻第3号		119-129
	男女格差に関する合意性推定	単著	2014年9月	日本グループ・ダイナミックス学会第61回大会発表論文集		112-113
	男女格差の認知における社会的投射	単著	2014年9月	日本心理学会第78回大会発表論文集		172
	性別と性役割観が男女格差に関する合意性認知に及ぼす影響	単著	2015年3月	神戸市外国語大学研究会 神戸外大論叢 第65巻第1号		65-81
	メタステレオタイプが外集団への感情と内集団ステレオタイプに及ぼす影響	単著	2016年9月	日本社会心理学会第57回大会発表論文集		327
	メタステレオタイプの情報が内集団認知、及び外集団への態度に及ぼす影響	単著	印刷中	日本社会心理学会 社会心理学研究		

その他					
あなたがあいやすい消費者トラブルのタイプは？ (高齢者用心理チェックテストの作成)	単著	2012年	神戸市市民参画推進局市民生活部消費生活課 高齢者を消費トラブルから守る ～高齢者消費生活見守りハンドブック～		12
合意の形成	単著	2016年3月	ナカニシヤ出版『教育認知心理学の展望』	子安増生・楠見孝・齋藤智・野村理朗(編著)	284
学会発表					
外集団への好意度がステレオタイプの言及の共有化に及ぼす影響	単独発表	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会 (名古屋大学)		
地位格差を伴う集団間関係の下での合意性推定	単独発表	2012年11月	日本社会心理学会第53回大会 (筑波大学)		
男女格差に関する合意性推定	単独発表	2014年9月6日	日本グループ・ダイナミクス学会第61回大会 (東洋大学)		
男女格差の認知における社会的投射	単独発表	2014年9月11日	日本心理学会 (同志社大学)		
メタステレオタイプが外集団への感情と内集団ステレオタイプに及ぼす影響	単独発表	2016年9月17日	日本社会心理学会第56回大会 (関西学院大学)		
Ⅲ 学会等および社会における主な活動					
1991年4月～	日本心理学会				
1994年4月～	日本グループ・ダイナミクス学会				
1997年4月～	日本社会心理学会				
2016年4月～	日本教育心理学会				
Ⅳ 学内での活動					

2008年5月～2010年3月	学生支援部会 委員
2008年5月～	教職課程部会（委員会） 委員
2008年6月～2017年3月	FD推進部会 委員
2011年3月～2013年3月	入試委員会 委員
2015年4月～2016年3月	問題点検小部会 委員
2017年4月～	ハラスメント委員会 委員
2017年4月～	教員選考常任委員会 委員